

東大阪水整管第178号

令和3年5月6日

東大阪市入札参加有資格者(建設工事) 各位

東大阪市上下水道局水道施設部
水道整備室管路建設課

本市発注の水道工事における概算数量設計による 管路設計付工事発注方式の試行実施について(お知らせ)

標記の件について、本市水道事業の一環として、下記のとおり概算数量設計による管路設計付工事発注方式(以下、「簡易DB方式」という。)での工事発注を令和3年度に試行実施しますので、お知らせいたします。

記

1. 導入目的

増加する老朽化管路や近年相次いで発生している地震等の大規模災害への対策として、今まで以上にスピード感を持った管路の更新と耐震化が求められています。これらに対応するべく、設計積算の業務の効率化を促進し、管路更新事業のスピードアップを図る手法として、簡易DB方式を試行実施するものです。

2. 簡易DB方式の概要

これまで本市が作成していた詳細設計図等を省略し、概略平面図等の必要最小限の設計図面とします。また、当初設計を概算数量にて積算した設計金額により発注し、契約後に受注者が詳細設計図等を作成して、本市の承認により施工するものです。

施工後は、完成数量及び工事監督員と受注者との協議に基づいて精算、必要に応じて変更契約を行います。

3. 発注規模

布設口径はφ250(既設管との連絡部は除く。)までとし、延長は300m程度までとします。

4. 簡易DB方式による主な業務の流れ

工事の発注、契約から施工、精算までの従来の業務の流れと簡易DB方式との比較は別紙1のとおりです。

5. 試行発注の検討

試行実施の検討について、工事受注者様のご協力(アンケート等)をいただきます。

検証結果を踏まえながら、令和3年度以降においても試行発注を重ね、簡易DB方式による工事発注を確立させていく予定です。

6. 入札方法及び業種・条件

入札方法：電子入札による制限付一般競争入札

業 種：第1希望登録業種が「土木」で登録されていること。

条 件：配置する技術者が「配管技能者」及び「給水装置工事主任技術者」等の有資格者であること。

※詳細な資格要件は、入札公告及び実施要領に記載します。

7. 令和3年度試行実施予定件数

2件

以上

連絡先

東大阪市上下水道局 水道施設部

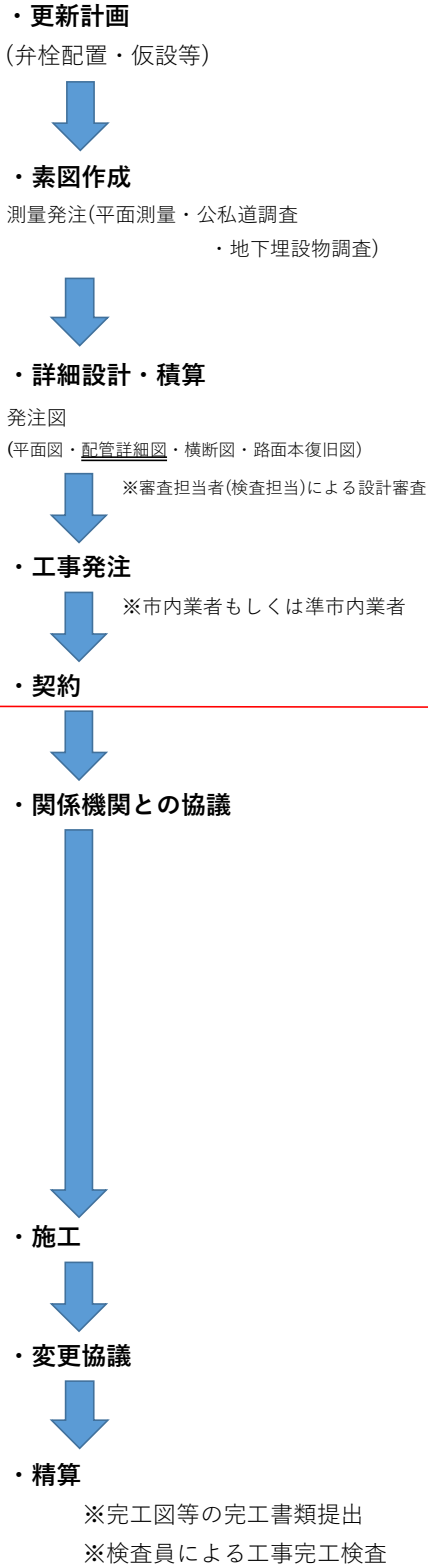
水道整備室 管路建設課

TEL 06-6724-1221 内線(235)

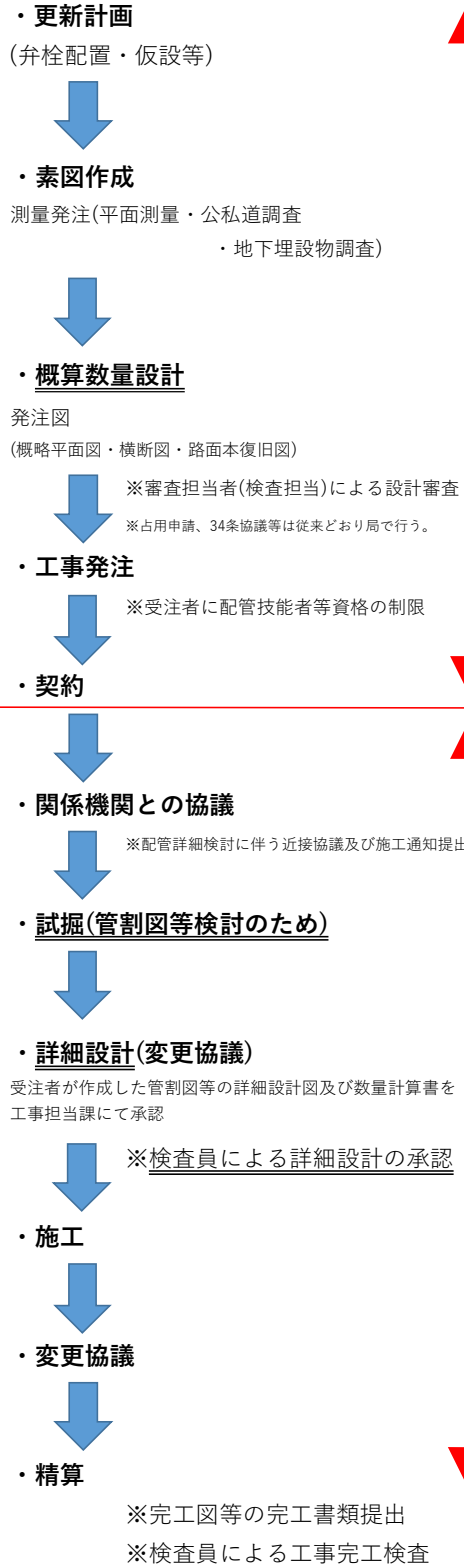
簡易DB方式の主な流れと従来との比較

別紙 1

【従来の流れ】



【簡易DB方式】



発注者の業務

受注者の業務